

大型門型クレーンの設置による 生産効率改善と新分野進出



新たに大型門型クレーンを導入し、既存ヤードと併せて小型から大型案件までの業務を効率的に行えるヤード体制の構築を図った。

背景・目的

当社は、青森県弘前市を本拠地として、主に建築鉄骨の製作を行っている。地元物件のみならず、仙台をはじめとした東北地方や東京方面からの受注も増加しており、複雑な建築鉄骨や耐震補強鉄骨、設備関連鉄骨などの様々な製作を依頼されている。

近年、建築鉄骨の製作工程は、「鋼材入荷⇒切断・孔明け等の一次加工⇒部品取付⇒部品溶接⇒検査（単品）⇒仮組立⇒仮組立検査⇒塗装⇒出荷」が主流となりつつある。従来の製作工程では、仮組立及び仮組立検査を行っていなかったが、取引先からの要求水準の高まりに伴い、出荷前にこれらの工程にて精度等を確認することが求められている。しかし、大型物件となると長期間に亘りヤードを占有される他、業務管理にも影響が及んでいた。

さらに、仮組立や仮組立検査を行うには、ユニック車やラフタークレーン等の重機を外部に手配しなければならず、手配から配備するまでに時間を要する他、人員配置等の工程管理の複雑化、重機配備によるヤードの狭隘化といったボトルネックとなる要因が多数発生することになる。

そこで、本事業にて新たに大型門型クレーンを導入することで、重機配備に係る時間等の問題を解消し、業務管理の効率化を図ることとした。

◇代表者 代表取締役 長谷川 睦

◇従業員数 20名

◇資本金 1,000万

◇創立 昭和46年10月

◇所在地 〒036-0231

青森県平川市新山柳田95-1

◇電話番号 0172-57-5353

◇FAX番号 0172-57-5388

◇E-mail hasetetu@ruby.ocn.ne.jp

◇URL http://hiw.cc/

◇事業内容等

平成29年に省スペース溶接ロボットを導入している一方、「人に出来て、機械にできないこと。機械に出来て、人に出来ないこと。」をモットーとし、機械を道具として扱える人間力を使って鉄骨を製作しております。大企業と比べると特筆するような独自技術も高度な最新設備もなく、また、順風満帆というわけではございませんが、20名のひたむきで、一生懸命な社員で常に最善を尽くすように努めています。お客様に「はせがわに頼んで良かった」と言わせたいと考えております。是非、当社の技術をお買い求めください。



実施内容

定格荷重、スパン、揚程、走行の4項目の条件を満たす機種を検討した結果、次の設備を導入することとした。

＜導入設備＞

○軌条式橋型クレーン

4.8 t × 15m 揚程8m × 走行60m

導入後、「揚程」「巻き上げ装置動作」「サドル部及びスパン」「定格荷重（ウエイト使用）」の4項目にて試運転及び性能確認を行った。

成果

設備導入により次の成果が得られた。

- 従来、重機の設置場所にヤードを占有され、1案件しか仮組立出来なかったのが、複数案件の仮組立が可能となった。
- 1回の作業で多くの製品の移動・組立が可能となった。
- 近年の単品製品重量の大型化にも対応でき、大幅な効率化が図れる。
- いわゆる「クレーン待ち」の時間が解消され、前工程に合わせた人員配置することで工程管理がスムーズに行える。
- 外部の重機手配が不要となり、外注費の削減が可能となった。



今後の展望

近年の大型案件に付随する付帯鉄骨は、複雑化・デザイン化しており、今後は仮組立検査がより多く求められることが予想される。

本事業にて構築したヤード体制や、当社でこれまでに培ってきた仮組立のノウハウを活用し、オリンピック関連工事や、耐震補強鉄骨工事等の受注を目指す。

また、施工実績の少ない分野である水門工事などの土木関連工事にも、積極的に営業展開し、新分野への進出を果たし、地域雇用の創出にも貢献していく。